

第21回船橋市リハビリセンター運営委員会 議事録

日 時： 令和8年1月14日（水） 20：00～21：00
場 所： 船橋市保健福祉センター 3階 健康診査室及びオンライン
出 席 者： 土居委員、高橋委員、馬場委員、山下委員、松永委員、吉田委員、
半沢委員、金満委員
事 務 局： 健康部長、健康政策課
指定管理者： 医療法人社団輝生会

(1) 職務代理の指名

土居委員長が高橋委員を職務代理に指名し、高橋委員より了承を得た。

(2) 令和6年度船橋市リハビリセンター事業報告

船橋市リハビリセンターの指定管理者である医療法人社団輝生会より、令和6年度事業報告について説明を行った。

<質疑応答・意見>

◆土居委員長

令和6年度事業報告について、皆様からの質問をお受けしたいと思います。

ありませんでしょうか。私は、前回の運営委員会の際、診療所の利益が少ないので大丈夫でしようかと発言しましたが、今年は黒字になっているようでよかったのかなと思います。

(3) 令和6年度船橋市リハビリセンター中期目標達成状況評価の評価（案）

中期目標達成状況評価（案）について事務局より説明を行った。

<質疑応答・意見>

◆土居委員長

目標12項目中9項目はSで3項目はAでBは0項目、B評価だったものがAになったということでしたが、S評価ではなかった目標4、10、11についてご意見をいただければと思います。

まずこの目標4、通所リハビリの利用者アンケートによる患者満足度について、船橋歯科医師会から高橋委員にご意見いただけますでしょうか。

○高橋委員

資料5の通所リハビリテーション患者アンケートのうち、2番の送迎時間について、送迎時間の無回答が18.1%いるのがもったいないと思うので、質問の仕方を改善すれば割合も改善するのではないかと思います。

◆土居委員長

確かに無回答というのは、もう少し言えば満足って言ってもらえるかもしれないですね。

目標4はさらなる努力を期待して、今後きっと目標達成もできるのではと思います。

次に、目標10、診療所部門の経常収支比率についてのご意見はどうでしょうか。水間先生にお願いしてもよろしいでしょうか。目標10の診療所部門の経常収支比率がAだったということについて、前年よりは改善されていますが、先生の方からご意見お願いできますでしょうか。

○指定管理者

人件費の比率はどうしても高いというところがあります。それだけの人員の配置と、ベテランの配置をしているということもありますので、そういう部分は少し比率として影響しているかもしれないと思います。

◆土居委員長

通常の診療所というよりも、公的な性格を担っているというところもあり、余裕を持ってスタッフを配置しているということがあるのでしょうかね。人件費比率も88%と90%弱です。

果たす役割から考えたら、こんなものなのかなとも思いますが、私が言うのも変ですけども、もう少し収支改善するといいいかなと思います。

○指定管理者

ドクターの訪問もかなりタイトなスケジュールで診療を回っておりますので、精一杯頑張っているとは思っております。

◆土居委員長

続いて目標11、訪問看護部門の経常収支比率について、吉田さんご意見いただけますでしょうか。

○吉田委員

Aに下がっているとのことですが、説明もあったとおり、所長の引き継ぎのための人件費ということで問題が明確なので、ここに関してはやむを得ないことなのかなと思います。

◆土居委員長

あえて訪看の経常収支に言うとしたら、経常収支の収益率は他の訪看と比較すると低めかなという気はしますが、これもやはりリハビリセンターという特殊な公的性格的な部分もあるでしょうから、これぐらいなのではないかなと思います。

人件費のオーバーラップが半年ぐらいあったということで、仕方ないことですね。

他、評価がAだったものに限らず、全体を通して馬場委員の方から何かありますでしょうか。

○馬場委員

何年かこの会議に参加しており、今回診療部門がAになったのはとても嬉しく思います。長年BだったのがやっとAになったので、来年も続けていただければいいなと思っております。

◆土居委員長

その他、ご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

○金満委員

これだけS評価がついているのは、市民の一人として大変嬉しいことだと思っております。私自身がリハビリを受けていたことがあります、途中でどうしても成果が上がらなくなる時期が来て、その時はメンタルの面でどうしていいか分からなくなります。

その時に、どういった手助けをしてもらえるのかが重要だったのと、家族の助けが大事だったと感じています。

評価については、家族の方からの評価がないと感じましたが、そういうものなのでしょうか。

◆土居委員長

リハビリセンターにいらっしゃる方からの意見のみでなく、ご家族の方達からも意見を徴収してはいかがだろうかということだと思います。

確かに、実際にそういう現場に立っている私たちからはあった方がいいのかなというふうには思いますが、それについてはどうでしょう。

事務局としてはどう考えますでしょうか。

○健康政策課長

家族からの評価ということにつきましては、現在の目標に対する評価につきましては、先ほど、事務局から説明さしあげたように、本運営員会でご審議いただいた後に市長が定めた中期行動計画に基づき、その年度ごとの評価をさせていただいているところでございます。

今後、その目標の見直しという機会も出てまいりますので、そのような機会に、どういう評価の仕方がよりリハビリセンターの運営にとって有益になるかどうか、そういうところも皆様でご審議いただきながら、目標や評価の仕方を決めていただく機会もあるのかなと思っておりますので、その際には今日いただいたご意見も踏まえて決めさせていただく場になるのかなと思っております。

◆土居委員長

そうですね。評価としては前年と比較して評価とかするので、どうしても同じようなことで対比するっていうことが多くなってきますけれども。でもやはり今金満委員からあったような、ご家族の意見もこれから取り込み、少しずつ少しずつそれをまた評価をして、次に役立てるという先を見る形でやれるのがいいのかなというふうに思います。

(4) その他

事務局より、令和6年度指定管理者内部評価の実施状況の報告及び次回の運営委員会の予定について説明を行った。

◆土居委員長

それでは本日の議題については全て終了いたしましたので、第21回船橋リハビリセンター運営委員会を終了させていただきたいと思います。

皆様お忙しい中ご参集賜りまして誠にありがとうございました

(終了)